

やまもと

★ キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち

September 2013

9

No.406



●今月の主な内容

- P 2 新山下駅周辺地区・新坂元駅周辺地区の新市街地整備工事を着工
- P 6 津波被災住宅再建支援制度の支援内容と受付スケジュール
- P 8 秋の交通安全運動が全国一斉に展開されます！
- P12 全国一斉情報伝達訓練実施のお知らせ
- P14 まちの話題
- P17 力を合わせて ともに頑張ろう！
- P19 医療費助成の更新申請の時期です 忘れずに手続きをしましょう！
- P22 ぐらしの情報
- P30 『どらごえサークル』全国コンクールへ
合唱を通じて、山元町のことを伝えたい！

～『チーム山元』心をひとつに～

『まちの顔となる魅力的な
市街地形成を目指して』

新山下駅周辺地区市街地整備工事
安全祈願祭・着工式(関連記事P2)

心をひとつに

〜チーム山元

復興へのあゆみ

新山下駅周辺地区・新坂元駅周辺地区の 新市街地整備工事に着工！

7月31日(水)、新山下駅周辺地区において、また8月7日(水)には新坂元駅周辺地区で、工事を受注した共同企業体主催による新市街地整備工事の安全祈願祭・着工式が厳粛な中にも盛大に執り行われました。

式典には、国会議員、国土交通省、県、支援自治体の代表者、JR東日本関係者などのほか、町議会議員、区長、山下・坂元両地区まちづくり

式が厳粛な中にも盛大に執り行われました。

協議会等の有識者、受注業者など、両地区合わせて約250人が参列。参列者が見守るなか、齋藤町長ら工事関係者が、鉄入の儀を行い、工事期間中の安全と早期の工事完了を祈願しました。

から工事を進めていきたい」と決意を語りました。

着工式のなかで、齋藤町長は関係者に対する深い感謝の意を述べるとともに、「二日千秋の思いで住宅再建を待っている町民の皆さんにしっかりと応えるためにも、平成27年3月までの工事完了、翌28年春までには戸建住宅や災害公営住宅への入居完了が全て実現できるよう、共同企業体と連携を密にしながら、新坂元駅周辺地区では、津波対策として地盤を2倍かさ上げするとともに、懸案となっている地盤の強化と周辺の排水対策にも十分配慮した整備を行ってまいります。

新山下駅周辺地区市街地イメージ図



新坂元駅周辺地区市街地イメージ図



この図は参考イメージとしてご覧ください

この夜冷育苗処理が終わると、いよいよ9月に苗の定植を迎えます。夜冷育苗処理を開始した第1団地の鈴木幸子さん(齋正区)は、「震災からしばらくの間は、当時は振り返り、辛く悲しい日々を送っていました。でも、今こうやって、日々成長するいちご苗の管理に追われ、自分自身も元気を取り戻すことができました。今は、1日も早く収穫・出荷することでお世話になった全国の皆さんに感謝の気持ちを伝えたい」と現在の心境を語ってくれました。

今後、本格的な栽培が始まり、初収穫・初出荷を迎えることになりました。「仙台いちご」が復活することで、農業の復興が目に見えて進んでいくことが期待されます。

JR東日本が浅生原 地内に用地事務所を 開設

8月20日(火)、JR常磐線の早期復旧を加速化させるため、JR東日本が坂元合同庁舎内用地事務所に続く「常磐復興用地事務所」を役場北側の巨理山元商工会山元事務所西隣に開設しました。



JR常磐線の早期復旧の願いを込め、事務所に看板を掲げる竹内所長と齋藤町長

この日行われた開所式で、JR東日本東北工事事務所の竹内所長は「来年の春の浜吉田駅・相馬駅間の早期工事着手に向けて一層努力していきたい」と述べるとともに、齋藤町長は「運転再開は町民のみならず、沿線住民の切なる願い。1日も早い用地取得に尽力してほしい」とあいさつしました。

今回の用地事務所開設により、JR常磐線浜吉田駅・相馬駅間の復旧工事の着手、

特産ホッキ貝の復興 を目指して、始動！

8月1日(木)と9日(金)、東北大学が調査用として導入した、噴流式マンガによる試験操業が山元町沖合で行われました。



噴流式マンガの引き揚げ作業を行う漁業者

両日とも、海底に埋没した震災ガレキを避けながらの試験操業となりましたが、その結果、12秒を超える大ぶりのものや震災直後に誕生した小ぶりのものが数多く水揚げされました。漁業者の皆さんは、久々のホッキ貝の姿にほっと胸をなでおろすとともに、7月下旬に、噴流式マンガによるホッキ漁先進地の北海道苫小牧市の視察で得た知識・経験を今回の操業に生かすことができ、ホッキ漁再開に向けた手ご

たえを感じていました。



磯浜沖で水揚げされたホッキ貝

震災以前から10数年にわたって、本町ホッキ貝の資源調査に取り組んできた東北大学の佐々木浩一准教授は、「漁業者が早くこの漁法を熟練し、ガレキ周辺は噴流式マンガで、それ以外の場所は従来のマンガを使用した漁を行うなど、両漁法をうまく併用していけば、効率よくホッキ貝を採ることができるようではないか」と漁再開に期待を寄せていました。

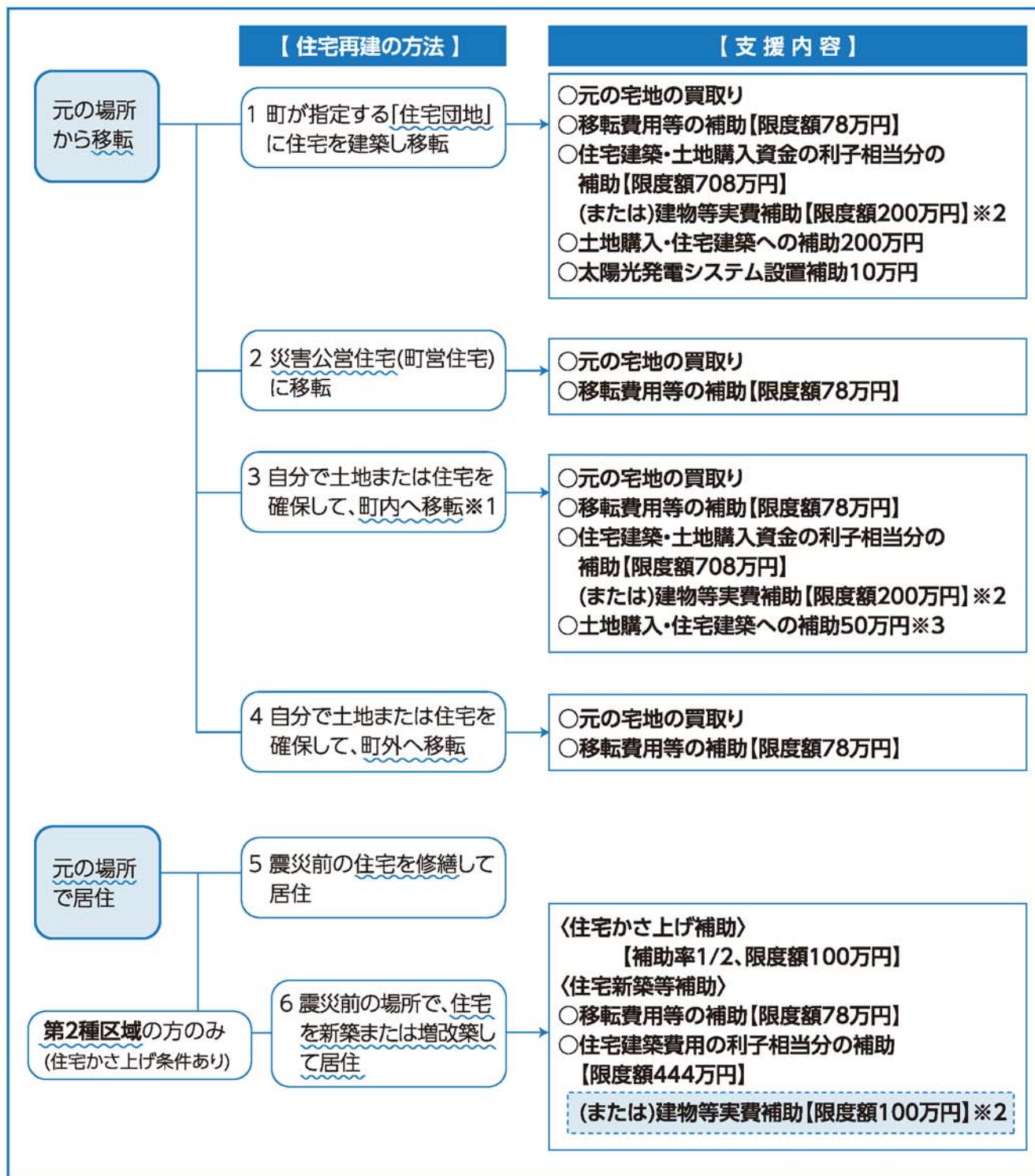
産業振興課 地域振興班 37-1119



夜冷育苗施設で苗の手入れに励む鈴木さん

夜冷育苗施設で苗の手入れに励む鈴木さん

災害危険区域の第1種区域・第2種区域に居住していた世帯



※1 第1種・第2種災害危険区域内への移転は補助対象外
 ※2 (対象経費 - 被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10
 ※3 借家への移転は補助対象外

点線囲み部分は、7月の説明会以降に追加されたものです

※2について、補助金の算出例

例：家屋の建築費用2,000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済みの場合
 $(2,000万円 - 200万円) \times 1/10 = 180万円$ ← 建物等実費補助額となります。

津波被災住宅再建支援制度の支援内容と受付スケジュール

広報やまもと 8月号で概要をお知らせしました「津波で被災した住宅の再建支援制度」について、詳しい支援内容と受付開始までのスケジュールをご紹介します。

◇ 支援の種類と内容

お住まいの再建方法や災害危険区域に該当になっているかなどにより、支援内容が異なります。5ページから7ページの各表をご覧ください、該当する項目をご確認ください。支援の種類および内容は以下のとおりです。

移転費用等の補助

住宅再建に伴い、専門業者を利用した家財道具の運搬、被災宅地からの庭木や庭石の運搬等にかかる費用の一部を補助します。

住宅建築への補助

震災時に持家に居住し、町内の第1種・第2種区域以外で住宅を建築・購入して再建する場合、一律の金額を補助します。
 ※借家への移転は対象外です。

住宅かさ上げ補助

第2種・第3種区域内および浸水区域に居住していた方が、現地で新築・改築する場合に要する住宅基礎のかさ上げや敷地の盛土等工事にかかる費用の一部を補助します。

住宅建築(修繕)等にかかる利子相当分の補助

■災害危険区域内で被災した世帯

震災時に持家に居住し、町内の第1種・第2種区域以外で住宅や住宅用地を建築、購入するために、金融機関でローンを申し込んだ方に対し、その利子に相当する金額の一部を一括補助します。

■津波浸水世帯および長期避難世帯

震災時に持家に居住し、町内の災害危険区域以外で住宅や住宅用地を建築、購入するために、金融機関でローンを申し込んだ方に対し、その利子に相当する金額の一部を一括補助します。

■震災前の住宅を修繕する場合

元の住宅を修繕するために、金融機関でローンを申し込んだ方に対し、その利子に相当する金額の一部を一括補助します。

建物等実費補助

■災害危険区域内で被災した世帯

震災時に持家に居住し、町内の第1種・第2種区域以外で住宅や住宅用地を建築、購入して再建する場合、その再建金額の一部を補助します。

■津波浸水世帯および長期避難世帯

震災時に持家に居住し、町内の災害危険区域以外で住宅や住宅用地を建築、購入する場合、その再建金額の一部を補助します。

この制度は左記の利子相当分の補助との重複申請はできません。

補助金額は、対象となる経費から被災者生活再建支援制度の加算支援金を差し引いた金額の10%(限度額あり)となります。

※申請に必要な書類は、受付開始の通知と一緒にお知らせする予定です。

☆津波浸水世帯とは…

町が発行する「災証明」において半壊以上とされた世帯で、東日本大震災義援金の第3次配分を受けた世帯

☆磯・中浜区の長期避難世帯とは…

町の避難指示解除後もライフライン復旧の見通しが立たず、「長期避難世帯」として認定された世帯

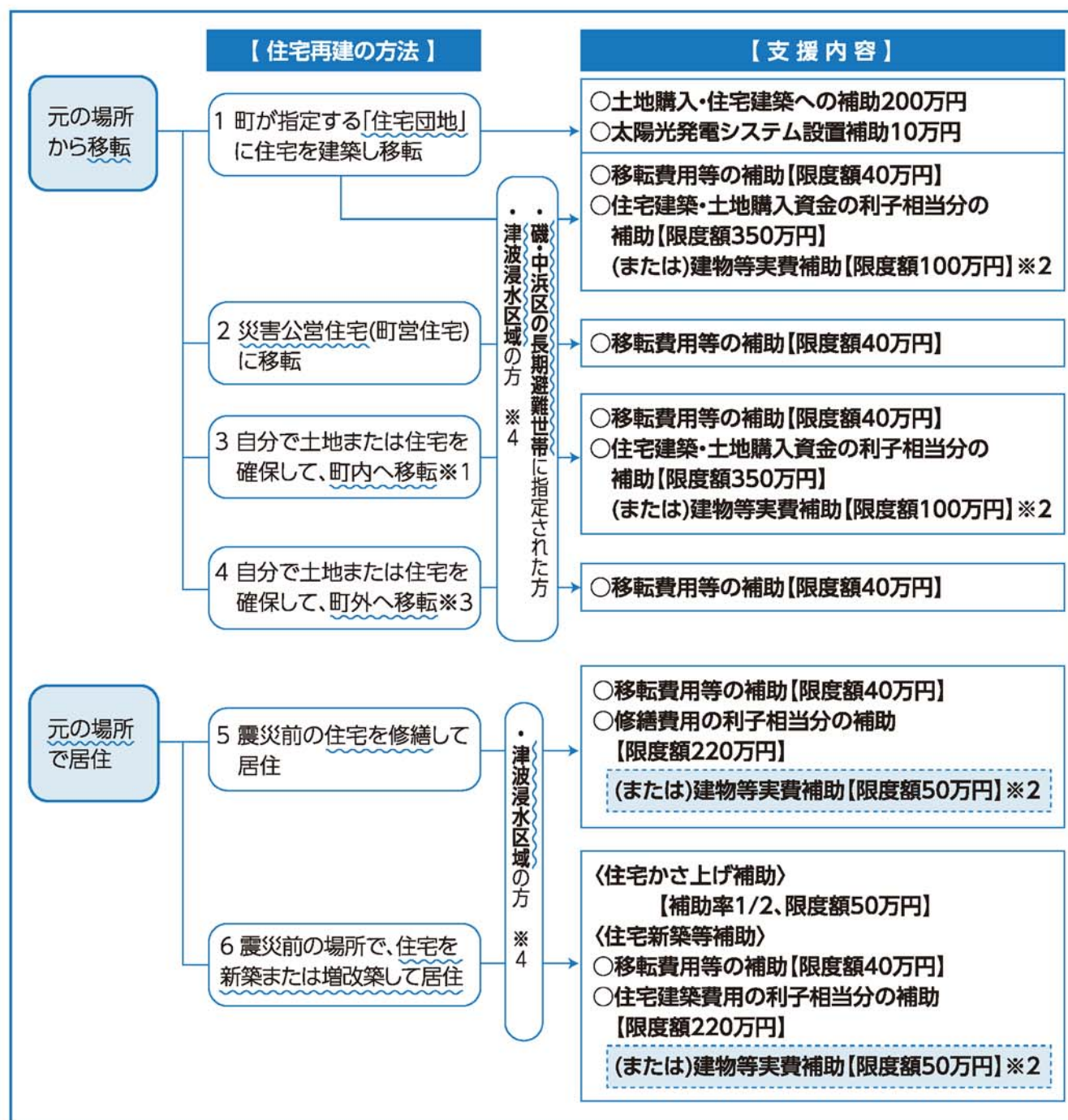
◇ 被災状況別の受付スケジュール

受付順	対象となる方	申請できる補助内容	
①	平成25年8月末までに第1・2種区域から移転された方※	・住宅ローン利子相当分補助 ・移転費補助 ・建物実費補助	受付開始日については、現在検討中です。対象となる方々には申し訳ありませんが、今しばらくお待ちください。受付日が決定したら、順次「広報やまもと」でお知らせします。
②	第3種区域から移転される(された)方	・住宅ローン利子相当分補助 ・移転費補助 ・建物実費補助	
③	第1～3種区域から移転される(された)方	・住宅建築補助(50万円)	
④	第2・3種区域で現地再建される(された)方	・住宅ローン利子相当分補助 ・移転費補助 ・建物実費補助	
⑤	津波浸水世帯・長期避難世帯の方	・住宅ローン利子相当分補助 ・移転費補助 ・建物実費補助 ・かさ上げ補助	

※第1・2種区域から今後移転される方(事前申請の方)については、現在も随時申請を受け付けています。

〔・新市街地の住宅団地に移転される方への住宅建築補助(200万円)および太陽光発電システム設置補助については、住宅団地の宅地供給が開始される時期に合わせ、改めて申請受付時期をお知らせします。〕

災害危険区域外に居住していた世帯

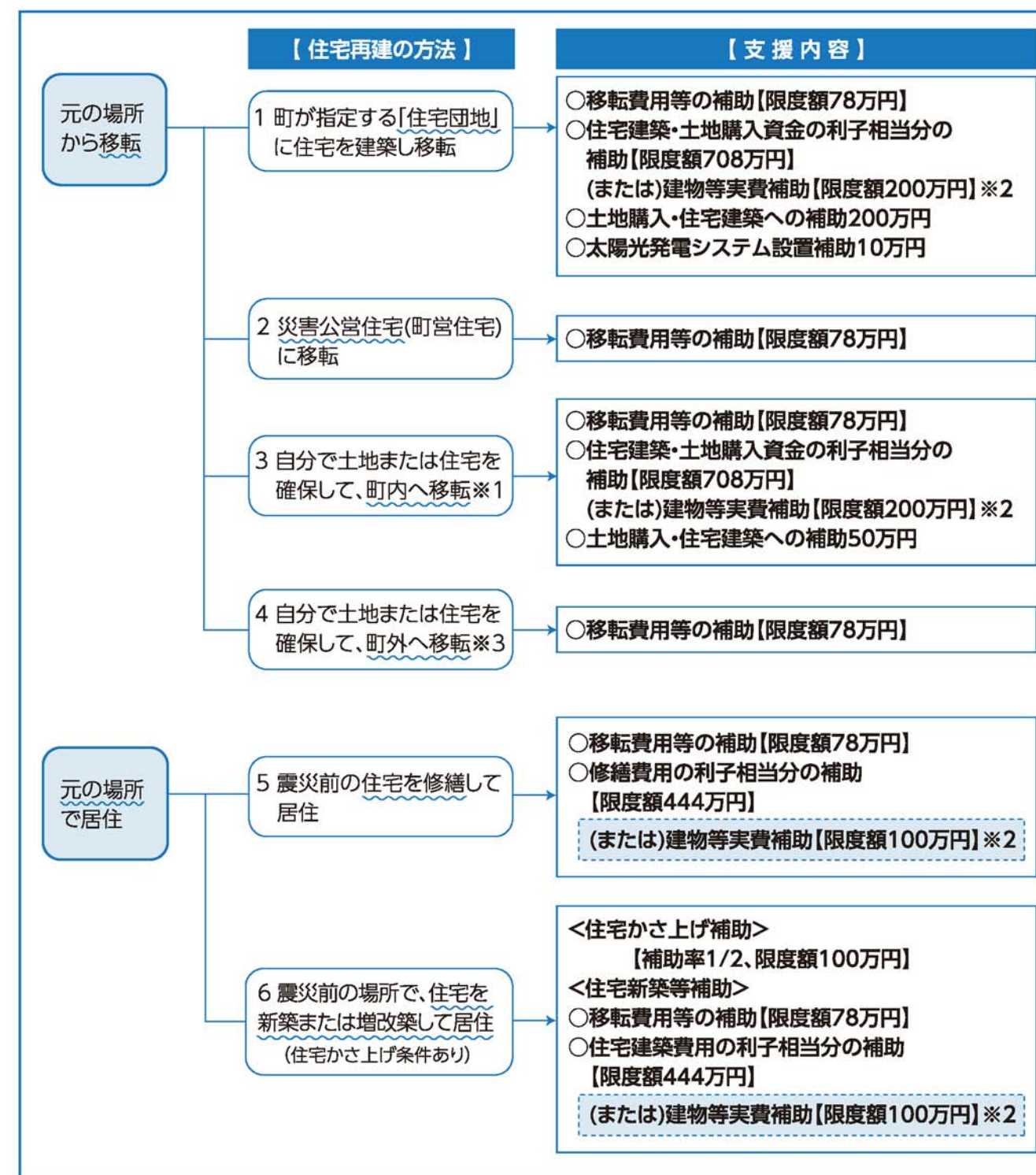


- ※1 災害危険区域内への移転、借家への移転は補助対象外
 ※2 (対象経費 - 被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10
 ※3 借家への移転は補助対象外
 ※4 町が発行する被災証明において半壊以上とされた世帯で、東日本大震災義援金の第3次配分を受けた世帯

点線囲み部分は、7月の説明会以降に追加されたものです

※2について、補助金の算出例
 例：家屋の建築費用2000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済みの場合
 (2000万円 - 200万円) × 1/10 = 180万円 > 限度額100万円のため
 100万円が建物等実費補助額となります

災害危険区域の第3種区域に居住していた世帯



- ※1 第1種・第2種災害危険区域への移転、借家への移転は補助対象外
 ※2 (対象経費 - 被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10
 ※3 借家への移転は補助対象外

点線囲み部分は、7月の説明会以降に追加されたものです

※3について、補助金の算出例
 例：家屋の建築費用2,000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済みの場合
 (2,000万円 - 200万円) × 1/10 = 180万円 ← 建物等実費補助額となります

ご存じですか？ 子どもの医療費助成(入院分)の 対象年齢が拡大しました

町では、子育て支援の一環として、平成24年10月1日から、子どもの入院に係る医療費助成の対象年齢を現行の就学前(6歳到達時の最初の年度末)から中学3年生(15歳到達時の最初の年度末)まで拡大し、償還払いによる助成を実施しています。

なお、医療費助成は償還払いとなるため、受給者証は発行しません。

※詳しくは、保健福祉課すこやか福祉班までお問い合わせください。

■償還払いとは…

対象年齢(小学1年生～中学3年生)の児童・生徒が入院した際に、医療機関の窓口で支払った医療費の領収書を、医療費助成申請書等関係書類に添えて町に申請すると、審査のうえ、保険適用金額(入院時食事療養費等は対象になりません)が申請時に指定した金融機関口座へ振り込まれるものです。

注1 所得が基準額以上の方は助成の対象外となります。

注2 年間50万円までの入院分医療費が対象となります。

保健福祉課 すこやか福祉班 ☎37-1113

山元町の産業振興に向けて

町では現在、震災復興計画に基づき、産業振興および町内外の交流人口拡大を目的とした基本計画の策定を進めています。

その一環として、7月27日(土)に第4回産業振興復興セミナーを開催し、「世界は山元町のお隣さん?町の魅力を世界に届けよう」6次産業化推進による新たな山元ブランド創出と産業振興の在り方」をテーマに、宮城大学の老川信也准教授による講演が行われました。



6次産業化の話に興味深そうに耳を傾ける来場者

講演では、6次産業化の推進により、新たな加工品等を生み出し、町の特産品にすることによって、雇用の創出や営農規模の拡大が見込まれるほか、商品を買求める人も

訪れるなどの波及効果があり、交流人口の拡大にも繋がるとの話がありました。

■6次産業とは?

第1次産業の農林水産業が生産だけにとどまらず、それを原材料とした加工食品の製造・販売や観光農園のような地域資源を生かしたサービスを行うことなど、第2次産業や第3次産業と連携することを行います。

また、同日セミナー終了後には、第6回産業振興復興会議を開催し、事前に行った2



山元町の産業復興に向けて熱心に協議!

つの産業分野別検討会が出された意見や提案を確認し、その内容を踏まえ、計画の中間案の内容について話し合いを行いました。

今月の産業振興復興

セミナー等の開催日程

日時 9月8日(日)

13時30分

場所 中央公民館大ホール

テーマ

「ご当地産業振興に向かって歩き出そう」

※2つの先進事例から町の再生と活性化について学びます。

先進事例①

テーマ

「多様な担い手が作る「農業の新しいカタチ」とその実践」

講師 (株)農業活性化研究所

代表 大澤 信一氏

先進事例②

テーマ

「地域資源、住民の得意技が活かせる多様な観光交流の実践」

講師 くりはらツーリズム

ネットワーキングディレクター

大場寿樹氏

産業振興課

交流拠点整備推進班

☎37-1119



いちご団地ハウス等施設建設工事 請負契約締結議案などを可決

第4回山元町議会臨時会

8月9日(金)、平成25年第4回山元町議会臨時会が開催され、建設工事請負契約締結議案3件、物品購入契約議案2件が審議され、原案どおり可決されたほか、専決処分賠償額の決定および和解案件1件が報告されました。

提案した議案の主な内容としては、震災により被災した基幹産業であるいちご栽培の早期再開を図るため、牛橋第1団地・花釜(第2団地)・笠野(第3団地)・新浜(第4団地)各地区内に建設する栽培棟や育苗棟、夜冷育苗施設などのハウス等施設建設工事請負契約(2件の契約金額合計21億1575万円)、坂元小学校講堂(屋内運動場)改築工事請負契約(契約金額約3億2464万円)のほか、東日本大震災による被災農家の水田農業再生を図るために購入する田植機10台、トラクター10台の物品購入契約(2件の契約金額合計約9691万円)

となります。

なお、今回契約締結した建設工事の工期は、いちご団地ハウス等施設建設工事は平成26年3月20日まで、また、坂元小学校講堂(屋内運動場)改築工事は平成26年3月10日までとなっており、今回可決されたことに伴い、町の基幹産業、公共施設の復興の更なる進捗が図られることとなります。

平成25年度 第3回山元町議会定例会 開催のお知らせ

■会期 9月2日(月)～19日(木)

傍聴を希望される方は、仮庁舎2階(西側)議場までお越しください。また、議会の様子は、りんごラジオ(FM放送80.7MHz)でも生中継されます。

秋の交通安全運動が 全国一斉に展開されます!

実施期間

9月21日(土)～30日(月)の10日間
交通死亡事故ゼロを目指す日

9月30日(月)

◇運動の重点

- (1) 夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3) 飲酒運転の根絶
- (4) 二輪車の交通事故防止



交通安全に努めましょう!

危機管理室 ☎29-8002

今回は、宮城県への進出を検討している企業などから、



企業担当者に積極的に町をPR! (写真右: 門脇副町長)

東京で 企業誘致活動を展開

8月2日(金)、宮城県と県内30市町村が、東京都内で合同開催した「宮城県企業立地セミナー in Tokyo」に本町も出展しました。

過去最大となる182社283人が参加しました。

セミナーでは、立地条件や立地に対する優遇制度のほか、現在町が進める復興まちづくりなどを説明しながら、山元町への企業進出を呼びかけました。

町では、引き続き新たな雇用の場確保に向け、積極的な企業誘致に取り組んでいきます。

産業振興課 地域振興班
☎37-1119

住宅・土地統計調査 にご協力ください

総務省統計局(宮城県・山元町)では、10月1日現在にお

ける住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する様々な施策のための基礎資料を得ることを目的とし、5年に一度行われるものです。

調査の実施にあたっては、9月下旬から10月上旬にかけて統計調査員が対象となった方のお宅を訪問し、調査票を配布します。

調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されます。正確なご記入にご協力をお願いします。

企画財政課 企画班
☎37-1118

町内放射線関連情報

■空間放射線量の測定結果（測定日：8月21日）

問 危機管理室 ☎29-8002

町では、町内 24 カ所で毎週水曜日に空間放射線量の測定を行っています。
 なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ（FM 放送 80.7MHz）でもお知らせしています。

	施設名	測定値	
		50cm	1m
1	山下第一小学校	0.06	0.08
2	山下小学校 (山下第二小学校)	0.06	0.07
3	坂元小学校	0.06	0.06
4	山下中学校	0.04	0.04
5	坂元中学校	0.07	0.07
6	山元支援学校	0.06	0.05
7	北保育所	0.06	0.06
8	南保育所(老人憩いの家)	0.08	0.08
9	やまもと幼稚園	0.06	0.05
10	ふじ幼稚園	0.04	0.05
11	坂元支所	0.07	0.07
12	中央公民館	0.05	0.05

	施設名	測定値	
		50cm	1m
13	少年の森	0.06	0.06
14	工房地球村	0.05	0.06
15	中山杉内バス停跡	0.16	0.18
16	中山仮設住宅バス停前	0.12	0.15
17	久保間児童遊園	0.07	0.09
18	上平消防ポンプ置場前	0.12	0.15
19	旧JR坂元駅前	0.07	0.06
20	旧JR山下駅前	0.06	0.06
21	西牛橋バス停前	0.08	0.09
22	笠野北中須賀踏切	0.13	0.12
23	真庭区民会館	0.08	0.08
24	山元町役場		0.12

■水道水放射性物質測定結果

問 上下水道事業所 ☎37-1120

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	8/20	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.3)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	8/16	不検出 (検出下限値0.5)	不検出 (検出下限値0.7)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】平成24年4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。



※緊急の事件・事故は、
110番通報をお願いします。

9月11日は警察相談の日

困りごと、悩みごと、警察へのご相談は

#9110

または

☎022-266-9110へ!

- 少年相談電話 ☎022-222-4970
- 環境犯罪・悪質商法相談電話 ☎022-261-1110
- 銃器・覚醒剤110番 ☎022-266-1074
- 暴力団相談電話 ☎022-222-8930
- 暴走族110番 ☎022-266-0110

町の復興応援隊!

全国からの派遣職員の
皆さんを紹介します

町では、8月1日付けで新たに3人を「チーム山元」のメンバーに迎え、復興まちづくりに取り組んでいます。

(8月末現在・53の自治体等から97人)

※下記は、派遣元自治体等名・配属先・派遣期間の順に掲載しています。

復興庁 宮城復興局

保健福祉課

8月1日

～平成26年3月31日

かどばやし みみえ
門林 美苗さん

復興庁 宮城復興局

まちづくり整備課

8月1日

～平成26年3月31日

しまむら しゅうじ
島村 修司さん

東京都新宿区

被災者支援室

8月1日～11月30日

やはた まさこ
八幡 昌子さん

皆さん、よろしくお願いします!

9月は廃棄物不法投
棄防止強化月間です

廃棄物の不法投棄は、私たちの清らかな生活環境の破壊につながるため、法律で禁止されています。
 町では、県などと協力し、不法投棄防止のための巡回パトロール等を実施しています。が、不法投棄はなかなか後を絶ちません。
 子どもたちにより良い環境を残すため、不法投棄は、「しない」「させない」「許さない」という意識を持ち、不法投棄を根絶しましょう。
 ◇不法投棄を見つけたら
 不法投棄の早期発見は、不法投棄者の判明につながります。不法投棄を見つけたら、速やかに下記までご連絡

- 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112
- 塩釜保健所 廃棄物対策班 ☎022-363-5501
- 巨理警察署 生活安全課 ☎34-2111



ください。

町内一斉清掃を
10月6日(日)に
実施します!

町の美しい生活環境を守るため、毎年多くの町民の皆さんに参加いただいている「町内一斉清掃」を今年も実施しますのでご協力をお願いします。
 日時 10月6日(日) 6時～
 ※開始時刻は行政区により異なる場合があります。
 ※詳細については後日回覧にてお知らせします。
 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

#9110を
ご存知ですか?◇#9110とは、警察相談の
専用ダイヤルです。

「緊急の事件・事故ではないけれど、警察に相談したい」とどこに相談していいかわからない、そんな時に「利用ください」。

#9110は、全国共通の電話番号で、加入電話、携帯電話、公衆電話からつながります。ただし、アナログ回線の電話および一部のIP電話については利用できませんので、ご注意ください。

警察相談の窓口では、一般的な犯罪や暴力事件、さらには交通等に関する困りごとなどの相談にも応じています。
 ☆アナログ回線の電話の場合には、
 ☎022-266-9110
 におかけください。

■各種専門相談電話

- 性犯罪被害相談電話 ☎022-222-1719
- いじめ110番 ☎022-222-1786

やま
こち山
こちら山元町駐在所

駐在さん通信

農業基盤整備推進室だより



■山元東部地区農地整備事業の進捗状況

◇推進委員候補者準備説明会の開催

現在推進している山元東部地区農地整備事業に係る推進委員会の設立に向け、坂元公民館・中央公民館などを会場に8月20日(火)から23日(金)の日程で、町、磯、中浜、新浜、笠野、花釜、牛橋の7行政区から推薦をいただいた推進委員候補者の方々に対する事業の必要性・目的などについての説明会を開催しました。

参加した推進委員候補者の方々は、説明会を通じ、当地区整備についてさらに事業推進の意欲が高まり、事務局との一体的推進の重要性について共通認識を持つことができました。

今後は、推進委員会設立総会を経て、基本計画等について検討を行っていきます。検討した内容は、10月上旬ごろに開催を予定している集落説明会等で関係する農用地の所有者、耕作者に対し説明していきます。

また、この事業では、農用地(田・畑)以外に、非農用地(宅地および山林、原野、雑種地等)についても当該地区に含め、一体的に整備を行っていくとともに、防災集団移転促進事業で町が買取りした住宅跡地等も換地の手法を利用して集積・再配分し、公共用地として再配置していきます。

なお、非農用地をお持ちの方についても、順次説明会を開催していきますので、ご出席をお願いします。



事業概要の説明に熱心に耳を傾ける推進委員候補者の皆さん

◇推進委員会の目的と役割

推進委員会とは…

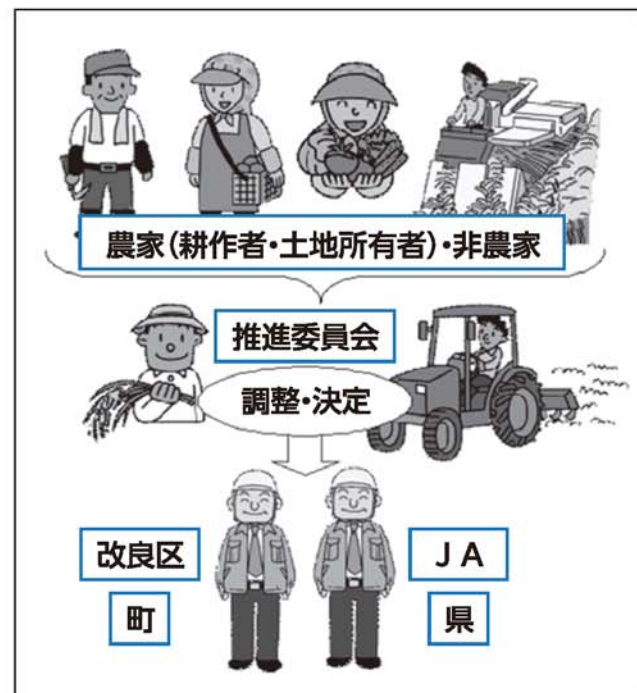
地区内の農家等関係者の方から合意を取りまとめ、その代表として、事業計画の内容等を検討・決定する組織です。

【目的】

推進委員会は、山元東部地区農地整備事業の事業計画を確定するため、事業の円滑な推進を図ることを目的として設置するものです。

【役割】

- ①農家等関係者の方への啓発活動
- ②事業計画の意見・要望の調査、取りまとめおよび関係機関との連絡調整
- ③事業計画の法手続きにおける事業参加者の同意徴集と施行申請



早期の事業計画確定に向け、皆さんのご理解とご協力をお願いします!

問 農業基盤整備推進室 ☎29-8007

お詫びと訂正

広報8月号11ページに掲載の「農地復旧・除塩工事施工箇所」図面内、施工面積の合計に誤りがありました。お詫びしますとともに、次のとおり訂正いたします。

【誤】合計=44.93ha → 【正】合計=123.1ha

全国一斉情報伝達訓練実施のお知らせ

実施日時 9月11日(水) 午前11時・午前11時30分

町では、地震や津波、武力攻撃などの災害の際に、国(消防庁)から全国瞬時警報システム(以下、「アラート」)に転送される緊急情報を、自動的に防災行政無線でお知らせする訓練を行います。

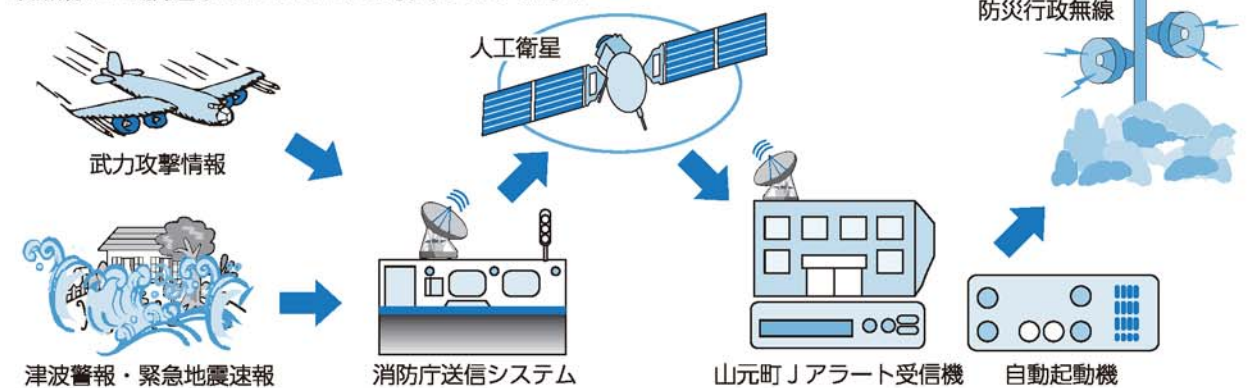
午前11時ごろと午前11時30分ごろの2回、防災行政無線から次の訓練情報が放送されますので、ご注意ください。なお、今回の訓練は全国一斉で行われるもので、他の市町村でも様々な手段で実施されます。

訓練放送文 「これは、試験放送です(3回繰り返し)。こちらは防災山元広報です。チャイム」

「アラート」とは?

全国瞬時警報システムの略称。緊急地震速報、大津波警報、武力攻撃情報等を消防庁から人工衛星を通じて自治体等に伝達するシステムです。

町ではさらに、国からの情報をいち早く皆さんにお知らせするために、受信した情報を自動的に防災行政無線にて放送するシステムを導入しています。



問 危機管理室 ☎29-8002

シリーズ「安全な工事のために」⑭ 公園の復旧状況

被災した磯崎山公園、牛橋公園のうち、磯崎山公園はすでに工事が完了しましたが、牛橋公園については、平成25年度内の工事完了を目指し、現在復旧工事に取り組んでいます。

牛橋公園については、単に憩いの場としてのみならず、町内外から訪れる方々の「交流の拠点」として、また、野球を中心とした「スポーツ振興の場」としての機能が期待されていることから、町では、一日も早い復旧に向け、今後も取り組んでいきます。

なお、工事現場内は、大型特殊車両が往来し大変危険ですので、絶対に近づかないようご協力をお願いします。



年度内完了に向け復旧工事が急ピッチで進む牛橋公園



復旧工事が完了した磯崎山公園

問 山元町工事安全協議会事務局 まちづくり整備課 施設管理班/震災復旧班 ☎37-5111



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などをご紹介します。

町の復興を願い、タスキをつなぐ

未来への道 1000km縦断リレー

青森県八戸市から東京都まで、リレー形式でタスキをつなぐイベント「未来への道 1000km縦断リレー」(実行委員会主催)が7月25日(木)から8月7日(水)までの日程で実施され、8月1日(木)、タスキリレーの中継地点となった山下第一小学校校庭・歴史民俗資料館前・体育文化センターの3カ所で、これまでつなげられてきた「絆のタスキ」の受け渡しが行われました。

当日は、町内各区分を3人のランナーが力走。そのうち、山下第一小学校～歴史民俗資料館の3.5kmの区間には、現在、北海道美幌町役場から本町に派遣され、復興業務に従事する西俊男さんの姿が……。ジョギングが趣味の西さんは、この企画を知り、「ぜひ、復興業務に取り組む山元の地を走りたい」との思いから応募したところ、見事に当選し参加権を得たものです。



次のランナーに「絆のタスキ」を手渡す西さん(写真右)

次の区間のランナーに無事タスキをつないだ西さんは「除塩など農地の復旧業務に携わる自分にとって、走る途中、国道6号の東側で時折目にする青々とした水田にはとても感慨深かった。残りの任期、引き続き町の復興に力を尽くしたい」と心を新たにしていました。

わが町の将来を若人と語り合う

中学生と未来を語るふれあいトーク

町の将来を担う中学生に、町の復興計画や将来のまちづくりについて興味・関心を持ってもらおうと、8月2日(金)、役場仮庁舎会議室で「中学生と齋藤町長との未来を語るふれあいトーク」が開催されました。



真剣なまなざしで齋藤町長の説明に聞き入る生徒の皆さん

意見交換会には、坂元・山下両中学校で生徒会役員を務める生徒10人が参加。生徒は、齋藤町長と町の復興計画、震災後の家庭・学校生活、将来の夢などについて意見交換を行いました。また、生徒から齋藤町長に対し、「一人暮らしのお年寄りでも買い物ができるように、町内に大きなスーパーを作ってほしい」「子どもたちが遊べる場所が少ないので、楽しく遊べる公園を作ってほしい」「今回のような中学生や高校生などが町について意見交換できる機会をもっと作ってほしい」など、まちづ

くりに対する数多くの意見や要望が出されました。これらの要望を受け、齋藤町長は「皆さんからいただいた意見を参考に、これからの復興まちづくりで反映させていきたい。より良い山元町にしていきたいためには、皆さんの若い力が必要です。ぜひ、これからも積極的にご意見をください」と生徒たちに協力を求めました。

意見交換会終了後、生徒たちからは「これを機に、町のことを真剣に考え、家族とも話し合いたい」「ゴミ拾いなど、私たちでも町のためにできることを積極的に行って、町に貢献していきたい」など、町に対する思いが聞かれました。



山元町の将来を担う若人たち

■当日の参加者【敬称略】

- 坂元中学校
3年 小林勇介(中浜区)・2年 宮城聡史(真庭区)
3年 三坂里奈(真庭区)・2年 根元夏奈(磯区)
3年 磯部玲奈(中浜区)
- 山下中学校
3年 長田 慎(高瀬区)・3年 鈴木優介(笠野区)
3年 定蛇未来(花笠区)・3年 西山 駿(大平区)
3年 齋藤小夏(浅生原区)



復興まちづくりに向け、積極的に意見を述べる生徒

子どもも大人も笑顔で満喫

子どもも大人もみんなで遊び隊

8月4日(日)、中央公民館や勤労青少年ホームなどを会場に、「子どもも大人もみんなで遊び隊」が開催され、子どもからお年寄りまで町内外から多くの方が来場しました。

「子どもたちにいろいろな体験をさせたい 遊ばせたい 大人だっていいとこ見せたい 遊びたい」を合言葉に開催されるこのイベントには、イベントを支援するため、県内外から個人や団体が多数参加し、パティシエ体験、ソーセージ作りなど趣向をこらした各種体験型コーナーが今年はさらに充実。

イベント時間中、子どもはもとより、童心にかえり時間を忘れて夢中で楽しむお父さん、お母さんの姿も各所で見られました。



子どもも大人も無我夢中(まつぼっくり細工)



親子でソーセージ作りに挑戦!

大道芸で子どもたちに笑顔を

被災地復興支援お楽しみキャラバン

ヘブンアーティスト被災地復興支援お楽しみキャラバンが、7月31日(水)、山下第二小学校にやってきました。

ヘブンアーティストとは、東京都が実施する審査会に合格した都公認のパフォーマンスや音楽演奏を披露するアーティスト集団のことで、このキャラバンは、様々な芸能を通じて、被災地の皆さんにほんの瞬間でも元気と笑顔になってほしいとの願いから、東京都が被災各地に派遣しているものです。

会場では、各アーティストがジャグリングやアクロバットショーなど、様々なパフォーマンスを披露。会場に集まった約150人の観客は、素晴らしい技の数々に魅了されていました。

このほかにも、チンドン太鼓のリズムに合わせて、「幸せなら手をたたこう」の合唱を行ったり、大道芸にチャレンジしたりと、観客の皆さんは体全体で楽しみ、笑顔にあふれるひと時を過ごしました。



ヘブンアーティストとともに、大道芸にチャレンジする子どもたち

お兄ちゃんお姉ちゃん、ありがとう!

愛知県豊橋市から学習支援

愛知県豊橋市の私立桜丘中学・高校の生徒や教師、豊橋ユネスコ協会を通じて参加を希望した大学生や社会人など56人が山元町を訪れ、8月5日(月)から9日(金)までの5日間、町内4つの小学校で学習支援活動を行いました。

期間中、スタッフの皆さんは、各学年の児童たちを手分けして担任し、教室で児童たちの夏休みの宿題を見てあげたり、校庭で鬼ごっこをして遊んだりしながら、ともに交流を深めました。

平成23年に続き、今回は娘さんとともに参加した

荒川美和さん

は、「当時に比べ、町内の復旧・復興が目に見えて進んでいることを感じました。この支援活動を通じて子どもたちのくっつくの笑顔を目にし、辛い気持ちが一時でも忘れられる手助けになってもらえればと願うばかりです」と子どもたちを眺めながら話していました。また、山下小学校6年の

佐藤純麗さん(鷺足区)は「皆さんとても優しく、勉強もわかりやすく教えてくださいました。遠くからわざわざ私たちのために来てくれて、感謝の気持ちでいっぱいです」と心境を話してくれました。



レクリエーションでスタッフとふれあう児童たち(山下小学校校庭)

力を合わせて ともに頑張ろう！



8月20日(火)、宮崎市の赤江東中学校と生目南中学校の生徒20人が宮崎市「がんばろう東北 子どもたちふれあい交流事業」の一環で本町を訪れました。

この事業は、交流を通じ、宮崎市と山元町相互の絆を深めるとともに、宮崎市の中学生が自らの目で被災地の現状を見て感じてもらい、防災意識の醸成を図ることを目的に実施されたものです。

両校の生徒らは、各種交流活動を前に役場を表敬訪問。出迎えた齋藤町長は、歓迎とこれまでの支援に対する感謝の言葉とともに、「皆さんには、被災地山元町の実態・実情をその目で見て感じていただき、宮崎市に持ち帰って家族や友人に伝えてほしい」とあいさつ。これに対し、生目南中学校3年の原田啓成さんが「山元町の中学生に元気を届けたい。また、様々な交流を通じ多くのことを学び、感じたことを持ち帰って多くの人たちに伝えていきたい」と抱負を語りました。

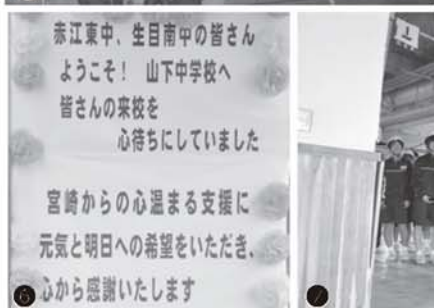
この日、両校の生徒は、農業生産法人山元いちご農園株式会社(代表 岩佐隆氏)でのボランティア活動や山下・坂元両中学校生徒と交流したほか、津波で全壊した旧中浜小学校の視察、町民グラウンド応急仮設住宅入居者との懇談などを通じて、山元町の現状を肌で感じとったようです。



五色綱引き(山下中学校)



モノ当てゲーム(坂元中学校)



- ① 蒸し暑いハウス内で額に汗しながら清掃作業に励む生徒たち
- ② 生徒会が中心となって企画したゲームで交流を深めあいました
- ③ 宮崎市両中学生から、平成22年に宮崎県内で口蹄疫が発生した際、全国から受けた多くの支援を力に復興したことが紹介され、「ともに力を合わせ頑張ろう！」との励ましの言葉が送られました(坂元中学校)
- ④ 昼食では、「こくずかけ」「笹かま」「イチゴを使ったデザート」など、ご当地メニューに舌つづみ!(山下中学校)
- ⑤ 来校を記念し、宮崎市の花木「ツバキ」の植樹を実施(坂元中学校)
- ⑥ 両中学校の来校を熱烈大歓迎!(山下中学校)
- ⑦ 井上剛坂元小学校長の案内で、津波のつめ跡が深く残る旧中浜小学校校舎を見ながら、震災当時の生々しい体験談に真剣に聞き入る生徒たち
- ⑧ 両校の生徒は懇談を通じ、応急仮設住宅での苦労話や悩みなど、被災された方々の声に耳を傾けました

町内各所での活動を終え、赤江東中学校3年の井手智也さんは、「当たり前となっている今の生活が、本当は当たり前ではないことを知った。これからは、日々の生活を大切に過ごしていきたい」と、生目南中学校1年の笹山大輔さんは「旧中浜小学校を見学して、津波の恐ろしさを思い知りました。もし、宮崎市で津波が起きたらすぐに高台に逃げるよう、みんなに伝えたい」と、それぞれ感想を話してくれました。

町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

賑わいと笑顔があふれる

すきです やまもと “2013” 福幸花火

「子どもも大人もみんなで遊び隊」に引き続き、8月4日(日)の午後、中央公民館前特設会場で、巨理山元商工会青年部主催による「すきです やまもと “2013” 福幸花火」が開催されました。

当日公民館前には、水ヨーヨーすくいや輪投げ、飲食物販売のテントが軒を連ね、多くの家族連れで賑わいました。また、勤労青少年ホーム軽運動場では、奈良県大和郡山市で行われる第19回金魚すくい全国大会の切符を賭けた予選会が同時開催され、白熱した静かな戦いが繰り広げられました。



▲射的コーナーは子どもたちで大にぎわい!

第19回金魚すくい全国大会山元予選会の結果【敬称略】

子どもの部優勝 岩佐一輝(巨理町)／一般の部優勝 畠山瑛之(久保間区)

そして、いよいよ花火の時間。あいにく小雨が降る天候となりましたが、家族や友人、町の復興など、様々な思いが込められたメッセージ付花火などが約30分間に渡って打ち上げられ、“福幸”の名にふさわしい色鮮やかな大輪の花が夏の夜空を明るく照らしました。

▼金魚に集中、狙いを定めて!



▲夏の夜空を彩る大輪の花

おらほ自慢のお祭りだ〜!

お天王さん祭り「浜降り神事」

前日の雨が嘘のように晴れ渡り、夏の日差しを感じる7月28日(日)、昨年復活を果たしたお天王さん祭りの「浜降り神事」が執り行われました。

今年も白装束に身を包んだ大勢の担ぎ手たちに導かれた神輿は、おさがり道を巡行し笠野海岸へ。海水で身を清めた担ぎ手たちは、かけ声をかけながら神輿とともに勢いよく海へ入り、荒波にも負けない勇壮な姿を披露しました。



▲荒波にも負けない勇壮な姿を披露

神事の後には、笠野・新浜両地区の方々が多く入居する町民グラウンド、浅生原東田、浅生原内手の各仮設住宅に移動。さっそく威勢のいいかけ声とともに神輿が敷地内を練り歩くと、この日を楽しみに待ちわびていた仮設住宅入居者の方々と、ひととき大きな声援が送られていました。

子どもが集う楽しいお祭り

坂元神社夏祭り

7月27日(土)、坂元神社夏祭りが開催されました。かつては「愛宕神社の夜祭り」と呼ばれていたようですが、30年ほど前から、子どもを主役にした子ども祭りに変更し、現在に至っています。

この日も、午後3時30分ごろから、恒例の子ども神輿が町・下郷区内を練り歩いたほか、夜には、神社の社殿や境内において、坂元小学校児童、坂元神社音楽部、風雲乱打舞による奉納演芸が披露されました。

時折、雷鳴がとどろくあいにくの天候となりましたが、坂元小学校児童による子ども神楽や女子児童らがこの日のために練習してきた巫女舞奉納「浦安の舞」などが披露されると、観客から大きな拍手が沸きおこり、祭りは大いに盛り上がりしました。

華麗な舞を披露しました



◀子ども祭りの名にふさわしく、たくさんのお祭りが集まりました

元気やまもと21コーナー

頑張っています！花釜！

「おおぞらラジオ体操教室」で元気に交流

平成17年、町内トップを切
って花釜地区でスタートし
た「ダンベル体操教室」。地区
内で「ダンベル体操教室」は、
単に、健康づくりの場、だ
けではなく、交流の場、と
いう重要な役割も担ってき
ました。

しかし、東日本大震災の発
生により状況は一変。区民の
皆さんがバラバラとなり、一
時教室は解散に追い込まれ
ましたが、仮設住宅に入居す
る区民の要望により、仮設住
宅の集会所で「体操教室」と
いう形で復活し、現在健康づ
くりのための体操を行って
います。

さらに夏休みを前に、自宅
を修理・再建して同地区内
に戻ってきた方々から「前の
ように体操教室がしたい！」
「みんなで集まる機会が欲しい！」
など、「ダンベル体操教室」
の復活を望む声が多く寄
せられたことから、町では
「おおぞらラジオ体操教室」



その名の通り、青空のもと
での「ラジオ体操」。久しぶり
でも自然と体が動きます！
子どもからおじいちゃん、お
ばあちゃんまで、みんなで楽
しく！1・2・3！

を企画。同地区では、7月
25日（木）から8月8日
（木）までの期間、毎朝6時
30分に旧山下駅前Aコー
プ駐車場跡地で開催し、
多くの方々が参加しまし
た。今回は、地域の皆さん
の声で実現した同教室の
様子を紹介します。



▲教室最終日には、「皆勤賞」の表彰
のほか、区長さんから子どもたち
には「頑張ったで賞」のお菓子が手
渡されました。



▲親子で参加♪
夏休みの良い思い出になり
ますね！お父さんはこれ
からお仕事。「頑張って！」



▲ラジオ体操には、毎朝約50人が参加！
朝の体操、気持ちいい！終了後には、出
席の証、カードにハンコ。やっぱり、ラジ
オ体操には欠かせませんね！

当初、同教室は2週間の予定でしたが、継続を望む参加者からの強い要望で延長され、夏休
み期間いっぱい継続されました。なお、夏休み期間中をもって終了した同教室ですが、今後ど
のような形で継続していくか、区民の皆さんとともに検討していく予定です。

問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

簡単クッキング教室のメニュー

「鶏肉のマーマレード煮」

材料（2人分）
鶏もも肉 1枚
塩 適量
コショウ 適量
片栗粉 大さじ1
サラダ油 大さじ1
「マーマレード」 大さじ3
A しょうゆ 小さじ1.5
砂糖 小さじ1/3
レタス 30g

①鶏肉は塩、コショウをふり下
味をつけ、片栗粉をまぶす。
②フライパンにサラダ油を熱
し、皮から鶏肉を焼く。
③焼けたら一度取り出す。
④同じフライパンでAを軽く
煮たて、③を戻して軽く煮る。
⑤レタスは洗って食べやすい大
きさに手でちぎる。
⑥鶏肉は食べやすい大きさに切
りわけ、レタスとともに皿に
盛る。



◆エネルギー：305kcal
◆タンパク質：16.7g
◆塩 分：1.0g

このコーナーでは皆さんの
健康や福祉に関する情報を紹介します

3歳児健診で虫歯のない子

7月3日実施分



浅生原 町 鷲 足 町
さとう ゆずき さいとう あやか よし の りょうすけ まやま りんか
佐藤 柚希ちゃん 齋藤 彩花ちゃん 吉野 凌右ちゃん 眞山 凜花ちゃん
(大祐さん) (由美さん) (雅敏さん) (大介さん)



山 寺 浅生原 牛 橋 久保間
いとう きらと おの よしき たどころ りお あべ ひとみ
伊藤 煌斗ちゃん 小野 義生ちゃん 田所 莉緒ちゃん 阿部 仁美ちゃん
(大貴さん) (幹夫さん) (邦広さん) (勝美さん)



花 釜 花 釜 山 下
ちば げんり きくち ぜんり さとう ひなた
千葉 かれんちゃん 菊地 善理ちゃん 佐藤 陽葵ちゃん
(映里さん) (直樹さん) (智一さん)

月日	受付時間	対象者	会 場
9/25 (水)	9時 ～15時	乳幼児、心身 障害者、母子 父子家庭医療 費助成受給者	坂元公民館 第3会議室 (2階)
9/26 (木)	9時 ～15時	心身障害者医 療費助成受給 者	役場仮庁舎 第2会議室 (1階)
	17時 ～19時 夜間受付	乳幼児、心身 障害者、母子 父子家庭医療 費助成受給者	
9/27 (金)	9時 ～15時	心身障害者医 療費助成受給 者	

※夜間受付は働いている等の理由で日中來られない方を優先
にしています。
※町外に避難し、該当日に來庁できない方については事前に
ご連絡ください。

医療費助成の更新申請の時期です 忘れずに手続きをしましょう！

各種医療費助成受給者証の
有効期限は毎年9月30日まで
となっています。
今年度は、更新申請の受付
を次の日程で行いますので、
忘れずに手続きを行ってくだ
さい。

なお、受給資格者には「医
療費受給資格登録（更新）申
請書」を送付します（9月中
旬送付予定）ので、当日持参
ください。

医療費助成制度の対象

【乳幼児医療費】

☆0歳～就学前児童

【心身障害者医療費】

☆身障手帳1・2級および
3級の内部障害者

☆療育手帳「A」所持者

☆特別児童扶養手当1級の
該当者

【母子・父子家庭医療費】

☆今年度末時点で18歳以下の
児童およびその児童を扶養
している方

※所得が基準額以上の方は助
成の対象外となります。

問 保健福祉課

すこやか福祉班

☎37-1113

生涯学習コーナー

常磐自動車道建設に伴う遺跡の発掘調査が無事完了！

平成22年度から実施してきました常磐自動車道建設に伴う遺跡の発掘調査が8月9日(金)をもって無事完了しました。

発掘調査は、町と県の教育委員会が分担し、町内の高速道路路線内37カ所で実施され、縄文時代から江戸時代までの人々の様々な生活の痕跡が発見されました。



発掘現場と高速道路(山寺区内)

今回の発掘では、町の歴史を考える上で非常に大きな成果を挙げました。

果を得ることができました。現在は、出土した土器や石器などを整理し、公開できるよう作業を進めています。これまでに発掘した遺跡の概要については、今後、広報でお知らせしていきます。

生涯学習課

第17回姉妹・友好都市シニアリーダー研修・交流会

この研修・交流会は、北海道伊達市、福島県新地町、巨野市、山元町の1市4町の中学・高校生リーダーが一堂に会し、様々な体験活動を通して、仲間との絆やリーダーとしての資質を高めるために毎年開催されるものです。今年度は、町内および蔵王自然の家を会場として、8月7日(水)～9日(金)の2泊3日の日程で実施され、町のボランティアサークル「虹」のメンバー4人を含む総勢26人の仲間が集まりました。研修では、町内の沿岸部や

旧中浜小学校校舎など被災状況を視察したり、山元町の歴史や伊達市とのつながりを学んだりしたほか、エコバックづくりなどの創作活動をはじめ、テントづくりや川遊びなどの野外活動を通して交流を深めました。



仙台空港で伊達市参加者をお出迎え

野外炊飯では、カレー作りには挑戦！出来上がったカレーは各地域の特徴が出たおいしいカレーとなりました。また、夜には各市町で準備してきた創意あふれるスタンツ(※)発表会があり、大いに盛り上がりしました。最終日には討論会が行われ

れ、真剣な表情で意見を交換する参加者の頼もしい姿が見られました。2泊3日の研修会を通して相互の交流が深まり、参加者にとって充実したものとなったようです。※スタンツとは、寸劇、隠し芸、ダンス、演奏、動作つき歌などの出し物

生涯学習課

柔道スポーツ少年団交流大会で大健闘！

6月30日(日)、第24回仙南地区柔道スポーツ少年団交流大会が行われ、町内出場者が大健闘し、多数上位入賞を果たしました。

各学年の優勝・準優勝者は、9月23日(月)に開催される県大会に出場します。【敬称略】
■学年別個人戦
 ○小学1年男子の部 準優勝 但野 優雅
 ○小学2年男子の部 第3位 岩淵 ひかり
 ○小学4年男子の部 第3位 荻原 将太

○小学4年女子の部 優勝 青田 実久
 ○小学5年男子の部 第3位 但野 元紀
 ○中学1年男子の部 優勝 荻原 康平
 ○中学1年男子の部 準優勝 青田 竜太郎
 ○中学2年男子の部 第3位 山田 直哉
■形競技「投げの形」
 ○高校生の部 優勝 齋藤 祥、渡邊 孝高

生涯学習課

ふるさと歴史学習会講話開催のお知らせ

日時 9月25日(水) 9時30分～11時30分
 場所 坂元公民館2階 大ホール
 講話 支倉常長遣欧使節船 出航400年
 講師 木村光毅氏
 締め切り 9月18日(水)
 問 山元町ふるさと歴史学習会 庶務立倉
 ☎090-1371-4533

問い合わせ	
生涯学習課	坂元公民館 38-0415
中央公民館	37-5116
勤労青少年ホーム	歴史民俗資料館 37-0040
体育文化センター	ふるさと伝承館 37-0040
37-2919	深山山麓少年の森 37-3150

上下水道事業所からのお知らせ

上平地区農業集落排水処理場の汚泥脱水設備が完成！

■農業集落排水事業とは・・・

農村地域を網の目のように流れる清らかな水は、農業生産に欠くことのできない用水として、あるいは地域の生活用水として使われてきました。

しかし、生活様式の変化などに伴い水質汚染が進んでいるため、その原因となっている家庭からの排水を適切に処理する必要があります。

農業集落排水事業は、家庭のトイレや台所から出た汚水を集め、きれいにして川に戻すための事業で、農業用水などの水質改善を図ろうとするものです。

また、汚水処理施設で発生する汚泥をコンポスト(堆肥)化することにより、環境への負荷の少ない循環型社会の構築に貢献しています。

今回、上平処理場に完成した汚泥脱水設備は、東日本大震災により被災し、撤去された中浜処理場に代わるもので、坂元地区と上平地区の両処理場から出る汚泥を脱水し、コンポスト(堆肥)化して処理するための重要な設備です。



復旧した汚泥脱水設備棟

毎年9月10日は「下水道の日」です
 ～下水道 水が笑顔になれる道～
 (平成25年度の下水道推進標語)

私たちが家庭や仕事などで毎日使っている水は、どこに流されていくのでしょうか。

汚れた水は、すばやく下水道を通して、大きな処理施設(山元浄化センター、坂元地区農業集落排水処理施設、上平地区農業集落排水処理施設)に運ばれ、きれいな水に生まれ変わります。

快適で衛生的な生活を確保し、河川や海などを美しい水に保つため大きな役割を担っている下水道。

この機会に、わたしたちの快適な生活を支える下水道の役割を理解し、大切に使うように心がけましょう。



設備棟に設置された汚泥脱水設備

問 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120

動物の愛護及び管理に関する法律改正のお知らせ (9月1日施行)

主な改正点

1 飼い主の責任

○一度飼った動物は生涯を終えるまで飼養すること。

○みだりに繁殖しないよう不妊・去勢手術などの措置をすること。

○動物が逸走しないようにすること。

○生活環境に支障がないように飼養すること。

2 犬・猫の引取拒否

○引取を求める相当の理由がない場合は、保健所での引取りが拒否されます。

3 第二種動物取扱業の届出制度

○動物の譲渡等を目的として、営利性がなく施設を有して一定数の動物を飼養する場合には、第二種動物取扱業として届出が必要となりました。なお、従来の動物取扱業は第一種動物取扱業に名称変更されました。

4 罰則の強化

○愛護動物の殺傷、虐待および遺棄などに対する罰則が大幅に強化されました。



問 塩釜保健所岩沼支所 ☎22-2188

暴力団問題等 無料出張相談

日時 9月25日(水) 13時～16時

場所 大河原町駅前コミュニティセンター(オーガ)2階研修室

相談員 弁護士、警察官(宮城県警察本部暴力団対策課)、相談委員(公財)宮城県暴力団追放推進センター

相談内容 不当な金品要求、飲食店等に対する用心棒料等要求、債権取立て、交通事故等への示談介入、ヤミ金融、架空請求、その他暴力団問題等に関する困りごと相談

問(公財)宮城県暴力団追放推進センター ☎022-2155050

第23回公正証書週間 10月1日～7日は「公正証書週間」です

法務省では、日本公正証書連合会と協力し、毎年10月1日から10月7日までの1週間を「公正証書週間」と定め、公正証書を普及させるための行事を全国一斉に展開しています。

期間内には、全国の法務局において公正証人をはじめとする法律の専門家による相談会、講演会などが開催されます。

◆公正証書とは・・・

私人間の権利・義務を明確にし、争いを未然に防止するのが公正証書制度です。

遺言、任意後見、離婚(養育費や慰謝料など)や金銭・土地建物の賃借、不動産の売買

などの大切な契約は、法務大臣が任命した法律の専門家である公正証人が作成した「公正証書」にしておくことをお勧めします。

宮城県内の公正証人役場は次のとおりです。お気軽にご相談ください。

○仙台合同公正証人役場
〒980-0802
仙台市青葉区二丁目16-15
武山興産第一ビル2階
☎022-2668398

○仙台一番町公正証役場
〒980-0811
仙台市青葉区一番町2-2
13 仙建ビル6階
☎022-2246148

○仙台北町公正証役場
〒980-0811
仙台市青葉区本町2-10-33
第二日本オフィスビル3階1

号室
☎022-2610744

○石巻公正証役場
〒986-0826
石巻市錦銭場5-9
いせんばプラザ1階
☎0225-225791

○古川公正証役場
〒989-6162
大崎市古川駅前大通4-3
7 菊池ビル1階
☎0229-22332

○大河原公正証役場
〒989-1245
大河原町字新南35-3
☎0224-532265

問 仙台法務局 民事行政部
☎022-2255720

運転免許証日曜窓口

日時 9月15日(日) 10月6日(日)

受付 8時30分～9時30分 13時～14時

問 仙南運転免許センター 免許係
☎0224-530111

住宅再建相談会

住宅金融支援機構では、東日本大震災により住宅に被害を受け、住宅の再建・補修を検討されている方を対象とした相談会を開催します。

相談会では、災害復興住宅融資制度のご案内や返済シミュレーションの作成、資金計画のアドバイス等、住まいの再建に有益な情報が無料で相談できます。

相談は予約制となりますので、ご希望の方は事前に左記までお問い合わせください。

相談日時 9月20日(金)・21日(土) 10時～16時

場所 中央公民館2階会議室

問 住宅金融支援機構東北支店
☎022-2275035

※土・日・祝日を除く、9時～17時

税金情報

おしらせ

今月は、固定資産税(第2期)と国民健康保険税(第3期)の納期です。

忘れず納期限(9月30日)までに納付しましょう!

納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

問 税務納税課 納税班
☎37-11114

生活保護の相談窓口

日時 9月18日(水) 10月2日(水) 10時～15時

場所 役場仮庁舎1階 第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉

各種人権相談

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会では、次の日程で通常より時間を延長し、皆さんからの人権に関する電話相談を受け付けます。

日時 10月7日(月) 10時～15時

場所 役場仮庁舎 第2会議室1階

相談員 宮城県司法書士会・宮城県行政書士会・山元町人権擁護委員

問 町民生活課 生活班
☎37-11112

◇「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高齢者や障害者に対する暴行・虐待や家族間での問題など、様々な人権問題について、開設時間を延長して人権擁護委員が相談に応じます。

開設日時 9月9日(月)～13日(金) 8時30分～19時

○9月14日(土)・15日(日) 10時～17時

相談電話番号 ☎0570003110 (ナビダイヤル)

◇子どもの人権110番強化週間

「いじめを受けた」インターネット上でプライバシーを侵害されたなど、子どもをめぐる様々な人権問題について、人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。

開設日時 9月30日(月)～10月4日(金) 8時30分～19時

相談電話番号 ☎01200007110 (子どもの人権110番)

※相談は無料です。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

問 仙台法務局 人権擁護部
☎022-2255743

B S プレミアム「きらり!えん旅」

山元町に石原詢子さんがやってきます!

東日本大震災で大きな被害を受けた地域を励まそうと、市町村を訪ねるNHK・BSプレミアムの番組「きらり!えん旅」で、歌手の石原詢子さんが山元町にやってきます。

石原詢子さんが山元町を旅するのは、10月14日(月・祝)から3日間。そこで今回、石原詢子さんに山元町の良さをアピールしてくれる方を募集します。“おすすめの風景、隠れた穴場をご存じの方”“伝統芸能、自慢の特技などで、もてなしたい方”“その他山元町のこんな魅力を伝えたいというアイデアのある方”“アピールしたい内容と連絡先を手紙やハガキ、FAXなどでお知らせください。

自薦、他薦は問いません。山元町の素晴らしさを、全国に広めてください!たくさんのご応募、お待ちしております!

応募締め切り 9月20日(金)

※実際にテレビ取材する場合は、番組制作スタッフからご連絡します。

【ご応募・問い合わせ先】

NHKプラネット「きらり!えん旅」係
☎03-3481-7858 / FAX 03-3485-3984
郵便 〒150-0047 東京都渋谷区神山町 5-20 神山町小川ビル NHKプラネット「きらり!えん旅」係
※書式は自由。紹介したい内容と連絡先を明記してください。



ただし、災害復旧・復興事業に関わる転用など、一定の条件に該当するときは許可が不要となる場合もあります。許可条件や手続き方法など、詳しくは農業委員会までお問い合わせください。

田や畑などの農地を、宅地や駐車場など農地以外に転用するためには、農地法の規定による転用許可を受ける必要があります。

この許可は、道路や河川など公共工事に伴う仮設事務所用地や資材置場として一時的に農地を使用する場合も必要です。

許可を受けずに転用すると、法に基づいて罰則が科せられたり、原状回復を命じられたりする場合がありますので、必ず事前に農業委員会に申請手続きを行ってください。

農地を一時的に転用する場合でも許可が必要ですよ！

農業委員会からのお知らせ

問 農業委員会事務局
☎ 375117

農地を相続したときは届出が必要ですよ！

田や畑など農地を相続し取得した場合(遺産分割等を含む)は、農地法に基づいて農業委員会への届出が必要です。

これに伴い、例えば相続した方が地元を離れていて自分では耕作できないなどの場合、農地の管理や貸借のあっせんについて、農業委員会に相談することができます。

農地を相続した場合は、忘れずに農業委員会の窓口にご連絡ください。その他、農地に関することがあれば、農業委員会までお問い合わせください。

老後の安心はやっぱり農業者年金！

農業者年金は農家の老後生活を支える大切なサポートです。

この年金は、農業者のための終身年金で、80歳までの保証付きです。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方

農政の動きや経営に役立つ情報を週刊でお届けする

「全国農業新聞」

全国農業新聞は、農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が農業者の立場に



購読をご希望の方は、印鑑をご持参の上、農業委員会までお越しください。

オストメイト相談会

日時 10月12日(土)
13時～16時

場所 名取駅コミュニティプラザ

対象 県内のオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)および家族等

内容 術後のケア、装具、社会生活、福祉制度等に関する相談会

講師 みやぎ県南中核病院 看護師 横澤真知子氏

問 (公社)日本オストミー協会
会宮城県支部
☎ FAX 0228-324234

海岸国有林の測量作業のお知らせ

仙台森林管理署では、花釜・笠野地区の白川・新合地・笠野国有林、中浜地区の後藤・浦向国有林の境界標識を復元するため、9月から12月の期間に境界検測作業を行います。

測量の際、隣接地へ立ち入り作業を行うことがありますので、ご協力をお願いいたします。

問 仙台森林管理署
☎ 0222731111

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元、亘理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。

ご相談は予約制です。下記連絡先に、前日までに電話予約のうえお越しください。

なお、ご予約のない相談は対応できる場合に限られ、行いますのでご了承ください。

9月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
中央公民館	視聴覚室	9月27日(金) 10:30～12:30
坂元公民館	談話室	13:30～14:50
亘理町中央公民館	視聴覚室	9月11日(水) 10:30～15:00
		9月18日(水)
		9月25日(水)
		10月2日(水)

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 仮設住宅にお住まいの方以外の方にも多数ご利用いただいています。



問 ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亘理・山元巡回担当(平日8:30～17:15)
☎ 022-299-8819

日本年金機構からのお知らせ

国民年金保険料の後納制度

平成27年9月30日までの期限付きの制度で、過去10年分までさかのぼって、国民年金保険料が納められます！

後納制度とは・・・

時効で納めることができなかった国民年金保険料について、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、過去10年分までさかのぼって納めることができる制度です。後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付した期間が不足したりして、年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

【相談先】

<国民年金保険料専用ダイヤル>

☎ 0570-011-050

受付時間	月曜日	8時30分～19時00分
	火～金曜日	8時30分～17時15分
	第2土曜日	9時30分～16時00分

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に19時まで相談をお受けします。
※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

問 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114

**全国一斉！
法務局休日相談所**

日時 10月6日(日)
10時～15時

会場 イオン仙台中山店、イオンモリル利府、イオン船岡店、イオン古川店、イオンモリル石巻、イオンタウン石巻、イオンタウン佐沼、イオン気仙沼店、イオンモリル名取

問 仙台北法務局民事行政部
民事行政調査官室
☎ 0222255720

募集

第3回ふれあい産業祭出店者募集

ふれあい産業祭は、山元町復興計画の「にぎわい創出プロジェクト」の一環として地域住民との融和と連携を深め、新たなまちづくり、地域再生に貢献することを目的とした復興支援イベントです。
出店を希望される方は、9月24日(火)までに巨理山元商工会山元事務所へご相談ください。

開催日時 11月23日(土)

勤務感謝の日、10時～15時

開催場所

役場敷地内(駐車場等)

コマ数 テント(3間×2間)の半分を1コマとし、上限2コマまで使用可。

※出店スペースの関係上、コマ数などご希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。

出店料 1コマ3000円

巨理山元商工会

山元事務所

37-0543

巨理土地改良区職員募集

定員 1人
受験資格

巨理郡内に居住する方、または平成26年4月1日以降に巨理郡内に居住する方で、平成3年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方

第1次試験

日時 10月27日(日)

10時～

場所 巨理土地改良区

内容 教養試験、職場適応性検査

第2次試験

期日 12月上旬

場所 巨理土地改良区

内容 作文試験(面接試験)

申し込み 巨理土地改良区総務課備え付けの指定申込用紙に記入の上、「提出ください」。

受付期間

9月2日(月)～9月20日(金)、8時30分～17時

※土・日、祝日を除く。

巨理土地改良区

総務課

34-1319

〒989-2351

巨理町字江下124番地

防衛省自衛隊自衛官採用試験
～平和を、仕事にしてみませんか～

募集種目		受付期間	年齢要件等	試験期日
防衛医科大学	医 学 科	9月5日(木)～9月30日(月)	高校卒業 (見込含む) 21歳未満の方	1次試験：11月2日(土)・3日(日)
	看護学科			2次試験：12月18日(水)～20日(金)
				1次試験：10月19日(土)
				2次試験：11月30日(土)・12月1日(日)
防衛大学	推 薦	9月5日(木)～9月9日(月)		9月28日(土)・29日(日)
	総合選抜			1次試験：9月28日(土)
	一般前期	9月5日(木)～9月30日(月)		2次試験：11月2日(土)・3日(日)
				1次試験：11月9日(土)・10日(日)
			2次試験：12月10日(木)～14日(土)	
			1次試験：平成26年3月1日(土)	
一般後期	平成26年1月22日(水) ～31日(金)	2次試験：平成26年3月13日(木)		
高等 工科大学	推 薦	11月1日(金)～12月6日(金)	中学校卒業 (見込含む) 17歳未満の方	平成26年1月11日(土)～13日(月)
	一 般	11月1日(金) ～平成26年1月10日(月)		1次試験：平成26年1月18日(土)
				2次試験：平成26年2月1日(土)～4日(火)

※その他にも募集する職種等がありますので、お問い合わせください。

自衛隊大河地域事務所 ☎0224-53-2185 / ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/miyagi/>

臨時保育士に
登録しませんか?

保育所臨時職員事前登録制度は、必要に応じ、登録者の中から選考し採用するものです。

資格要件 保育士資格

登録受付 随時

有効期限 原則年度内、希望により更新可

勤務場所 町内2カ所の保育所

勤務時間 月曜日から土曜日のうち5日間、1日7・75時間

※早番・遅番勤務有り

賃金 月額7200円

雇用期間 原則6カ月間

(必要により随時延長)

同保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113

新人ハンター養成講座受講生募集

狩猟免許を取得済み(予定)の方で、有害鳥獣捕獲等の社会貢献活動に意欲のある方を対象に、狩猟の楽しさや獲物のさばき方等の初歩的な技能の習得を目指す養成講座を開催します。

定員 20人程度

ポリテクセンター宮城公共職業訓練受講生募集

※おおむね50歳までの方・選考あり
日程 10月～平成26年3月の原則土・日(全9回)、10時～15時
場所 県クレー射撃場(村田町、その他県内)
参加費 実習費用等として5000円
※宿泊費や交通費などの実費は自己負担
宮城県自然保護課
0222-2112673

◆名取実習場

CAD・NCオペレーション科(15人、溶接施工科(15人、溶接施工科(15人、電気・情報通信工

事科(15人、建築リフォーム・コーディネート科(15人、ビル設備サービス科(18人)

◆仙台実習場

建築CADサービス科(30人)

イベント

やまもと・わたり田園空間博物館農家の年中行事

「中秋の名月」

かつて農家では、米や野菜の植付けや収穫の時期を陰暦(月暦)で決めていました。自然と共生し、自然に感謝しながら生活を営んできました。今月は19日(木)が満月です。少し早いですが、皆さんで

初秋の月見を楽しみましょう。



日時 9月14日(土)

16時～19時

場所 浅生原公会堂

参加料 大人5000円、子供3000円

定員 先着20人

締め切り 9月10日(火)

その他 お団子・食事を作ります。エプロン等をお持ちください。

申し込み ハガキに住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、左記まで郵送いただくか、電話でお申し込みください。

野外ぐるりん友の会事務局

大竹誠

37-2273

〒989-2203

山元町浅生原字下宮前76-17

宮城いきいき学園
仙南校文化祭

日時 9月21日(土)
10時30分～16時
会場 岩沼市民会館
内容 作品展示、チャリティバザー、ステージ発表
主催 (社) 宮城県社会福祉協議会
協賛 宮城いきいき学園仙南校文化祭実行委員会 鈴木正夫
0222-2813927

未来・希望は明日に続く
第46回宮城県立船岡支援学校文化祭

日時 10月5日(土)
9時30分～14時25分
会場 宮城県立船岡支援学校
内容 ステージ発表(劇・音楽発表、作品展示・販売など)
宮城県立船岡支援学校
0224-542213



休日急患当番医

診療時間 9時～17時
※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

9/8 (日)
◆やべ内科クリニック
☎34-3003(巨理町)
◆荏荏歯科医院
☎022-384-0101(名取市)
◆きくち歯科
☎34-0644(巨理町)

9/15 (日)
◆氏家医院
☎34-1320(巨理町)
◆やのめ歯科医院
☎23-4048(岩沼市)

9/16 (月・祝)
◆巨理整形外科
☎34-5303(巨理町)
◆名取中央クリニック(歯科)
☎022-382-6231(名取市)
◆塚田歯科医院
☎24-2211(岩沼市)

9/22 (日)
◆大友医院ヒロミ小児科
☎34-3204(巨理町)
◆ささき歯科
☎022-383-8849(名取市)

9/23 (月・祝)
◆山形外科医院
☎34-3171(巨理町)
◆鈴木歯科医院
☎022-383-5711(名取市)
◆いそだ歯科
☎33-0570(巨理町)

9/29 (日)
◆菊地内科医院
☎37-3300(山元町)
◆大手町歯科クリニック
☎23-4618(岩沼市)

10/6 (日)
◆佐藤外科内科
☎34-1251(巨理町)
◆たかたく歯科医院
☎022-384-8841(名取市)
◆紺野歯科クリニック
☎32-0677(巨理町)

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

連載 消費生活・これだけは知っておこう！

第73回 無視してください!!「架空請求」

「架空請求ハガキが送られて来た」という相談が、また寄せられるようになりました。

公的機関のようなところから、過去に利用した業者に未払いがあり、その会社が訴訟を起こしたというような内容です。「給料や不動産を差押さえる」などと言葉を並べて勘違いさせ、不安にさせる手口です。「連絡してください」と書かれていても絶対に連絡しないでください。連絡すると「訴訟取り下げのための費用」など様々な理由をつけお金を請求されるということがあります。

このようなハガキや封書が届いても相手には連絡しないで、まず相談窓口にご連絡ください。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112

水道休日当番

9/8 (日)
◆(株)松村工業所
☎38-0558

9/15 (日)
9/16 (月・祝)
◆(株)ヤマムラ
☎38-0150

9/22 (日)
9/23 (月・祝)
◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

9/29 (日)
◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

10/6 (日)
◆木村工事(株)
☎37-2853

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120

自慢の お子さん・お孫さんの 写真を掲載してみませんか？

○町内にお住まいの1歳未満のお子さんであればOKです。

○お気に入りの写真をご持参ください。メールでの申し込みでもOKです！

※ご両親の氏名、お子さんの氏名、生年月日、住所、電話番号、お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

【注】画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎ 総務課 総務班 ☎37-1111
✉ info@town.yamamoto.miyagi.jp

●りんごラジオ●
毎日放送中！ FM 80.7MHz
放送時間
・月～金：8時～18時
・土～日：10時～16時
※8時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。
☎ 0223-29-4772
✉ ringoradio@gmail.com
情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください！

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

情報局やまもと

Information

9月15日から10月14日まで

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月の相談

- ◆ **青少年相談** 9月30日(月)※
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
※青少年相談は日程が変更になります
- ◆ **登記相談** 10月8日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 10月9日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

- ◆ **行政苦情相談** 10月11日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ **生活相談** 9月18日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ **人権相談** 9月19日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ **年金相談** 10月10日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室 (1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆ **健康相談** 10月7日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ **育児相談** 10月7日(月) 10時～11時30分
育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ **精神保健相談** 10月11日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

実施場所：保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	10月 7日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
			13:30～16:00
1歳6～8カ月児健診	9月18日(水)	平成24年1月～3月生まれ	12:30～13:00
3～4カ月児健診	10月 9日(水)	平成25年5月8日～7月9日生まれ	13:00～13:20
1歳1～2カ月児健診	10月 9日(水)	平成24年8月～9月生まれ	12:00～12:20
離乳食教室	9月17日(火)	5～6カ月児	10:00～11:30

人口の動き

7月末現在 【前月比】

世帯	4,660戸 【△10戸】
男	6,561 (16) 人 【△15人】
女	6,859 (31) 人 【△15人】
合計	13,420 (47) 人 【△30人】
出生	1人 転入 35(1)人
死亡	17人 転出 49人
婚姻	4件 △：減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値。

「どらごえサークル」全国コンクールへ 合唱を通じて、山元町のことを伝えたい♪

現在、毎週水曜日の夜、合戦原学堂には、熱のこもったハーモニーが響き渡っています。

ハーモニーの主は「どらごえ」



どらごえサークルの皆さん（合戦原学堂にて）

えサークル」（会長 吉田和子氏・写真後列一番左）。同サークルは、7月21日（日）、イズミティ21で開催された合唱コンクール「みんなであつくる歌声広場」

（宮城のうたごえ協議会主催）で、創作賞を受賞し、みごと3年連続となる全国コンクール「日本のうたごえ祭典・おさか」（11月4日（月）、大阪府吹田市で開催）出場の切符を手に入れました。

同サークルは、40代から70代までの町民を中心とした男女20人で構成され、うたごえの歌（唱歌・フォークソングを始めとするみんな

で歌いやすく、広く普及している歌）を中心に歌いこなすコーラスグループで、今年設立40周年を迎えます。

今回、コンクールのために選曲したのは、山元町の歌を作り隊が故郷山元町への思いを綴った「この町で」。この曲が発表された昨年10月、曲を耳にしたメンバーから、「ぜひこの曲を合唱したい」「この曲を合唱することで、町内外に山元町を発信していきたい」という声寄せられたため、今年4月に混声4部合唱曲に編曲。サークルの定期練習のほか、ソプラノ歌手の櫻井史子さん（鷺足区）からボイストレーニングの直接指導を受けるなど、猛特訓を重ね、今回のコンクールに臨みました。

本番では、「山元町のことを素直に歌にのせ、伝えられるように心がけた」という吉田会長の言葉どおり、練習の成果が十分に発揮され、審査委員からは「とても思いの伝

わる素晴らしい合唱」との好評価を受け、今回の受賞となりました。

各パート代表の皆さんに、コンクールを振り返っての感想や全国コンクールに向けた抱負を伺うと、

ソプラノ 清野佳子さん（八手庭区）

「歌を通じて山元町への思いが伝えられるようにとの思いで歌いました。その思いが伝わり、全国コンクールに行くことができてとてもうれしい。大阪でもぜひ頑張りたい」

アルト 小林彌世子さん（浅生原区）

「歌に込められている山元町への思いをうまく表現できよう心がけました。これから、さらに磨きをかけて全国の皆さんに伝えたい」

テナー 高野古道さん（高瀬区）

「とにかく間違えないように慎重に歌いました。今回はあまり余裕がなかったのですが、次回は余裕を持った合唱に心がけたい」

バス 今村 裕さん（亘理町）

「今回は、暗い歌い方になってしまったので、これから練習を重ね、明るく楽しく軽快に歌えるようにしたい」

指揮 森光子さん（山下区）

「メンバーみんなの心がひとつになり、練習の成果を発揮することができました。今度も心をひとつにして歌い、みんなの目標である全国に山元町を伝えられるように頑張りたい」

と、それぞれ意気込みを話していました。

また、吉田会長は、「歌の思いが多くの方々の心に響き、この町で合唱バリエーションを聴いた方々によつて更に歌われるなど、様々な形で広がりをかせてくれたら、とてもうれしいです」と話していました。

「どらごえサークル」の皆さん、全国コンクールでも素晴らしいハーモニーが響かせられるよう、ご健闘をお祈りしています！

